

黒石市長

高 樋 憲 様

令和6年度

黒石市に対する要望事項

黒石商工会議所

# 令和6年度黒石市に対する要望

## 【最重点要望事項】

### 1. 黒石市制度融資保証料の増額について（継続・一部変更）

黒石市制度融資は当該保証料を一定額、市が負担し中小企業者の資金繰りや経費負担の軽減に寄与しています。

小口資金特別保証制度、事業活性化資金特別保証制度の保証料給付は例年上半期で予算に達し今年度も8月末で予算に達しています。下半期には制度を利用したくても保証料給付を受けられずに借入を行う中小企業者が見受けられます。

制度自体の融資枠が予算に達していない場合でも、市が負担する保証料給付については例年比較的早く予算に達しているため、制度を利用する中小企業者が保証料給付を受けられるよう融資枠相当額の保証料給付を要望します。

## 【重点要望事項】

### ◆「商工業振興」

#### 1. 黒石市の経済対策について（新規）

- ① 原油価格や物価高騰の影響を受けている市内事業者及び市民の負担を軽減していただくため、「くろいしまッコカタログ事業」のような経済対策の継続を要望いたします。また、事業が効率よく効果を発揮できるように、市内事業者及び市民からの意見をとりいれていただくよう要望します。

例1：市内事業者⇒黒石商店街協同組合との意見交換

例2：市民⇒「意見・アイデア等の募集」市民から事業に対する意見・アイデア等について、手紙・はがき・FAX・Eメールなどで随時受け付ける手法。特定のテーマについて、広報誌やホームページ等を通じて意見やアイデアを募集する場合や、庁舎内に目安箱のようなものを設置するような手法を含む。

※神奈川県川崎市「主な市民参加手法一覧」（自治基本条例第28条関係）参照

- ② 黒石市の入札制度においては、予算内で市内事業者を中心に継続して実施されているものと認識しています。「新型コロナウイルス感染症」による行動制限も解除になり、景気も回復傾向の兆しが見えてきていますが、未だ厳しい経営環境にある市内事業者が多く見受けられます。

今後の地域活性維持のためにも、可能な限り市内事業者を優先する制度の実施を要望します。

## 2. 提案・参加型の補助金事業の創設について（新規）

新型コロナウイルス、原油・物価高騰、円安の影響で事業者の経営環境が悪化し、黒石市からも何度も支援をいただいていたところですが、今後は新たな攻めの方策を事業者が自ら考えていく必要があります。

つきましては、事業者や市民が自ら考え提案したものに関して、黒石市が補助をしていただく制度を創設していただきますよう要望します。

### ① 市内中小企業者の新商品、新役務の開発等の新事業活動に対する補助事業について

※黒石市産品販売力強化補助対象の拡充

新商品開発費だけでなく新サービス開発費も補助対象にしていただきたい。

※青森県の経営革新計画の認定を受けた事業への補助の実施

県、市、支援機関が連携することで、新事業に取り組む事業所の存在が確認でき、新事業の計画や実行に関し複数の機関でバックアップするため事業効果が高まる。

### ② 地域の課題解決や活性化に資する活動に対する事業について

黒石市民が身近な地域の課題を解決するために行う事業を公募、審査し補助をお願いしたい。弘前市では「市民参加型1%事業システム」という事業があり、約12年間で約600件以上の申請実績となっている。多くの市民が関わり課題解決に繋がっている。

まちづくり、福祉、教育、文化、健康づくり、地域コミュニティ、防災、通学路の除雪等の課題解決について、市民が自ら考えて解決に繋がる仕組みを創設していただきたい。

## ◆「都市環境」

### 3. 黒石市人口減少対策検討委員会の創設について（新規）

当市の総人口は、昭和55年の40,755人をピークに減少へ転じ、令和5年10月末時点の人口は31,115人となっています。平成27年には「まち・ひと・しごと・創生推進計画」の中で、黒石市人口ビジョンが策定され、令和2年4月1日から令和7年3月31日までの事業実施期間となっている地域再生計画にも人口減少対策である4つの政策が掲げられています。

しかし、毎年約500人の人口が減少している状況に変化は見受けられません。このままだと2年後には30,000人を割る人口となってしまう、地域経済にとっても大きな影響を及ぼす問題となります。

つきましては、事業者や子育て世帯である市民・福祉関係者などから幅広く意見を集約し、実行力のある政策に反映できる検討委員会を設置していただくよう要望します。

### 4. 大鰐浪岡線の交通渋滞解消と黒石環状線の整備促進について（継続）

大鰐浪岡線は、大鰐町を起点とし、平川市・黒石市を經由して青森市と結ぶ重要路線である。近年、沿道の商業集積や通過交通の流入などによる交通量増加に伴い、慢性的に交通渋滞となっている。

この交通渋滞を解消するため、更なる拡幅工事と本路線東側バイパス路線を含む黒石環状線（都市計画3・4・7 巾16m 延長7,170m）の整備促進を図ることを引き続き要望します。

以上、令和6年度黒石市に対する要望事項として要望いたします。

令和5年11月29日

黒石商工会議所

会 頭 新 岡 常 雄